

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年4月5日(2012.4.5)

【公開番号】特開2012-112(P2012-112A)

【公開日】平成24年1月5日(2012.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2012-001

【出願番号】特願2011-166505(P2011-166505)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	14/285	(2006.01)
C 0 7 K	16/12	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/102	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
C 1 2 P	21/08	(2006.01)
C 1 2 Q	1/68	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
C 0 7 K	14/285	
C 0 7 K	16/12	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	39/102	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	31/12	
C 1 2 P	21/08	
C 1 2 Q	1/68	A

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月7日(2012.2.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号3834の配列に対して少なくとも75%の配列同一性を有するアミノ酸配列を含む、ポリペプチド。

【請求項2】

配列番号3834のアミノ酸配列を含む、請求項1に記載のポリペプチド。

【請求項3】

配列番号3834の配列に由来する、少なくとも7個の連続するアミノ酸のフラグメントを含む、ポリペプチド。

【請求項4】

前記フラグメントが、配列番号3834のアミノ酸配列に由来するT細胞エピトープもしくはB細胞エピトープを含む、請求項3に記載のポリペプチド。

【請求項5】

請求項1～4のいずれか1項に記載のポリペプチドに結合する、抗体。

【請求項 6】

前記抗体が、モノクローナル抗体である、請求項 5 に記載の抗体。

【請求項 7】

配列番号 3 8 3 3 の配列に対して少なくとも 75 % の配列同一性を有するヌクレオチド配列を含む、核酸。

【請求項 8】

高ストリンジエンシー条件下で、配列番号 3 8 3 3 の核酸にハイブリダイズ可能である、核酸。

【請求項 9】

配列番号 3 8 3 3 に由来する 10 以上の連続するヌクレオチドのフラグメントを含む、核酸。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載のポリペプチドをコードする、核酸。

【請求項 11】

(a) 請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載のポリペプチド、抗体、および / または核酸と、

(b) 薬学的に受容可能なキャリアと
を含む、組成物。

【請求項 12】

さらにワクチンアジュvantを含む、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

医薬として使用するための、請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリペプチド、または抗体。

【請求項 14】

H. influenzae によって引き起こされる疾患および / または感染を処置または
予防するための医薬の製造における、請求項 1 ~ 11 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリ
ペプチドまたは抗体の使用。

【請求項 15】

中耳炎、気管支炎、結膜炎、静脈洞炎、尿路感染、肺炎、菌血症、化膿性関節炎、喉頭蓋
炎、肺炎、蓄膿症、心膜炎、蜂巣炎、骨髄炎もしくは髄膜炎を予防するための、請求項 1
~ 11 のいずれか 1 項に記載の核酸、ポリペプチドまたは抗体、または、請求項 14 に記
載の使用。